

健康経営戦略マップ

経営方針

・人的資本に対する取り組み

すべての従業員が成長しながら、能力を最大限に発揮し、企業の持続的発展と社会への貢献を両立させることで、企業価値の最大化を目指してまいります。

5つの重点課題

1. 多様な働き方を可能にする柔軟な制度の整備
2. ウェルビーイングの向上と組織内コミュニケーションの強化
3. 自律的なキャリア形成支援とチャレンジ機会の拡充
4. 次世代経営人財の計画的育成
5. HRテクノロジーを活用した人財情報の可視化と戦略的活用

健康経営推進方針

・健康経営宣言

当社グループは、従業員の健康を成長の源と捉え、健康推進しています。健康は、働きがいやエンゲージメントの基盤であり、ウェルビーイングの向上を通じて、人的資本を起点とした持続的成長と企業価値の創出を目指します。

健康経営の目標

・従業員の心身の健康保持とウェルビーイング向上

心理的安全性、生活習慣病予防、メンタルヘルス支援、安全衛生の定着

・多様なライフステージを支える柔軟な働き方と自律的な成長支援

育児・介護・治療との両立支援、健康知識と意識向上のための教育

KGI

目標年：2030年

・アブセンティーアイズムの低減

健康起因の休暇取得率 3.1%以下

※体調不良を理由として取得した休暇（有給・欠勤）の全従業員総労働日数に対する割合（アンケート実施者）

・プレゼンティーアイズムの改善

自己評価平均 80%以上

※ケガや病気がないときに発揮できる仕事の出来を100%とした場合の自己評価

従業員の健康課題

1. 予防意識 健診異常がなくとも、将来のリスクに気づきにくい。

2. 生活習慣の乱れ 喫煙・飲酒・運動不足など、慢性的な不健康習慣が定着。

3. 環境と教育の不足 健康行動を後押しする職場環境と知識の提供が不十分。

【健康風土の醸成】

健康経営の浸透状況

従業員健康推進把握度向上

- ・健康施策の強化
- ・健康推進把握度調査の集計

方針実現のための体制・環境

健康経営体制の確立

- ・健康づくりのための社内体制
- ・外部サポートとの連携強化

サポート、組織的支援（POS）、WSC等

健康維持増進達成に向け継続した健康投資

- ・健康教育の充実
- ・継続した数値管理、効果測定

健康投資

健康診断

健康診断受診勧奨

ストレスチェック

ストレスチェック受検勧奨

健康サポート

女性の健康推進

健康共創の文化形成

健康管理システムの充実

育児・介護と仕事の両立支援

禁煙サポート

経営層会議での健康経営の周知

情報提供の推進

労働環境

労働環境改善

健康投資の効果

健康投資施策の取組み状況に関する指標

健康診断受診率

ストレスチェック受検率

健康支援参加率

健康管理アプリ利用率

禁煙率

健康推進把握率

両立支援把握率

労働時間分布率

有給休暇取得率

健康投資の効果

従業員等の意識変容・行動変容に関する指標

生活習慣の改善

健康支援の充実

健康意識の改善

喫煙者の低減

社員のやりがいの向上

ワークライフバランスの実現

アブセンティーアイズムの低減

プレゼンティーアイズムの改善

ワークエンゲージメントの向上

ヘルスリテラシーの向上

定着率・離職の改善

社会的価値

人々の暮らしに寄り添い、持続可能な物流と飲食業界の実現と、責任ある商品提供を通じて社会に貢献しています。

企業価値

社員の健康と働き方の改善、企業責任の実践を通じて、企業価値を高めています。